

## 乾式グレーピング機 G-350E

グレーピング・平面切削工法で、従来困難とされてきた厚くて硬い床材（エポキシ樹脂モルタル・MMA樹脂モルタル）の撤去作業を可能にします。

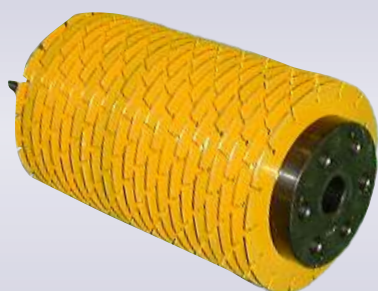


- 強力 20 馬力モーターを搭載し、速い溝切りが可能です。
- オール電動式により、低騒音で排気ガスがなく安全な室内作業が可能です。
- 集じん機を搭載し、ポリ袋にダストを直接回収するためごみの処理の手間が大幅に軽減されます。
- 完全ドライ工法のため、水を使わずにすぐ次の工程に入れます。
- 搬入出時は単相 100V で移動が可能のため、現場への搬入・搬出作業が容易になります。



ブレード駆動モーター	15kW
搭載型集じん機	出力4kW 最大風量11.6m <sup>3</sup> /min
ダスト袋容量	30L × 2
電源	三相200V × 70A以上
全長 × 全幅 × 全高	1,250 ~ 1,790 × 640 × 1,250mm
重量	490kg(カッターブレード含む)
溝切り深さ	0 ~ 最大20mm
溝切り幅	最大380mm
走行速度	1 ~ 21m/min

## グルーピング工法



標準の溝間隔は 14mm (ブレード 22 枚・350mm)  
オプションのスペーサーの使用で溝間隔 21mm  
(ブレード 17 枚・380mm) も可能



溝切り後はハツリ機や平ノミなどで簡単にハツれます。

## 平面切削工法



平面切削の一工程でどんな床材も除去し、  
コンクリートのレベルダウンが可能  
最大 25 枚・切削幅 372mm まで可能  
(負荷が大きい場合はブレードの枚数を減らす必要有り)

※平面切削用スペーサーはオプション

